

みんなのけんぽ

2020年1月 No.12 冬号

ご家族でご覧ください



CONTENTS

P.2 新年のごあいさつ

P.3 医療費節約のために
ジェネリック医薬品を活用しましょう
「年間医療費通知」について

P.4 厚生労働省より「健康スコアリングレポート
2019年度版」が届きました



地域医療振興協会健康保険組合
(JADEC COM けんぽ)

新年のごあいさつ



地域医療振興協会健康保険組合
理事長 小池 宏明

あけましておめでとうございます

令和の時代となって初めての新年となりました。被保険者ならびにご家族の皆さまにおかれましては、明るく希望に満ちた一年の幕開けをお迎えのことと、お慶び申し上げます。また、当健康保険組合の事業運営に格別のご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、昨年10月には、それまで二度にわたり延期となっていた消費税率10%の引き上げが実施されました。政府は、消費税率の引き上げによる増収分は、これまでの高齢者中心から、すべての世代を対象とした社会保障のために使い、今後は「全世代型の社会保障制度」の構築を目指すとしています。

しかし、重い納付金の負担が健保組合の財政を圧迫している高齢者医療制度については、いまだ具体的な方策が示されていないのが現状です。健康保険組合連合会（健保連）は、団塊世代のすべての人が後期高齢者となる「2025年問題」もさることながら、後期高齢者となり始める2022年を健康保険組合の納付金負担が急増する「2022年危機」と捉え、政府に対し早急な対策の緊急性を提言しました。

こうした厳しい状況下で、健保組合はこれまで以上に事業運営の効率化と、実効性の高い保健事業の展開が求められます。JADECOMけんぽといたしましても、被保険者にご家族の皆さまが健康で心豊かに生き生きと働き、生活できることをサポートすることが使命であると考えております。

皆さまの健康をお守りするため、疾病予防をはじめとする各種の保健事業について積極的に推進してまいりますので、皆さまにもご自身による健康づくりや健診の受診、さらに医療費の適正化等、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

今年は待ちに待った「東京オリンピック・パラリンピック」が開催されます。末筆ながら、日本にとってこの記念すべき年が、皆さまにとって幸多き一年となりますよう祈念して、新年のごあいさつとさせていただきます。

医療費節約のために

ジェネリック医薬品を活用しましょう

医療費の多くは皆さんが負担する健康保険料で賄われています。
医療費を節約するためにも、同等の効果で安価な薬の
ジェネリック医薬品を、ぜひ活用ください。



ジェネリック 医薬品なら

- 同じ効果で医療費が安く済みます
薬の値段が安価なため、医療の質を落とさずに医療費を節約できます。
- 安全性や品質も変わりません
国の厳しい基準をクリアしており、安全性や品質は変わりません。



「ジェネリック希望シール」を
使えば、
相談も簡単、スムーズ！

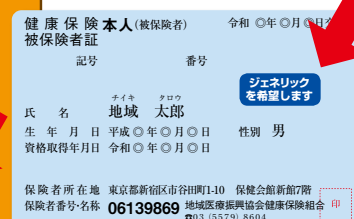
文字が
隠れないように
貼り付けて
ください。



お薬手帳

ジェネリックを希望します

お名前 地域 太郎



●ジェネリックを選ぶには医師・薬剤師に相談を●

ジェネリック医薬品に変更したいときは、かかりつけの医師や薬剤師などに相談してください。効果など疑問点があるときは、その際に質問してみましょう。

お知らせ

『年間医療費通知』 について



JADECOMけんぽでは、1月～11月診療分について通知を作成し、2月中旬に各事業所へ送付します（12月診療分は、健康保険のレセプト請求事務の都合上この医療費通知には反映されません）。

医療費控除の申告に使用する場合、12月診療分など医療費通知に記載されない分は、領収書等に基づいて、申告者ご自身で明細書を作成してください。

厚生労働省より 健康スコアリングレポート 2019年度版が届きました

健康スコアリングレポートは、健保組合ごとの加入者の健康状態や医療費・予防・健康づくりへの取組状況について、全健保組合平均等と比較したデータを見える化したものです。今回は2017年度実績に基づいて作成されています。

特定保健指導実施率

貴健保組合の予防・健康づくりの取組状況と健康状況の概要

【貴組合の特定健診・特定保健指導の実施状況】

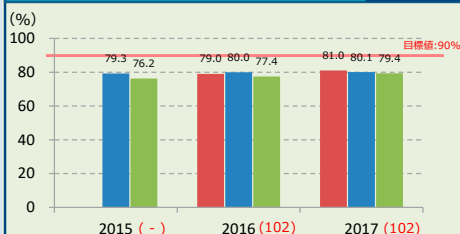
特定健診・特定保健指導



単一	組合順位	880位 / 1,117組合
全組合順位		1,066位 / 1,372組合

特定健診の実施率

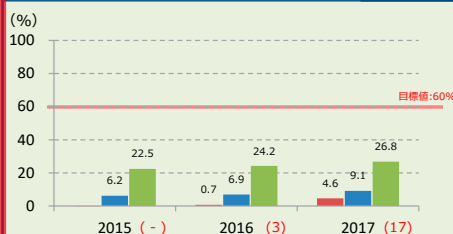
1ランクUPまで 122人



特定健診の実施率	2015	2016	2017
貴組合	-	79.0%	81.0%
業態平均	79.3%	80.0%	80.1%
単一組合平均	76.2%	77.4%	79.4%

特定保健指導の実施率

1ランクUPまで 19人



特定保健指導の実施率	2015	2016	2017
貴組合	-	0.7%	4.6%
業態平均	6.2%	6.9%	9.1%
単一組合平均	22.5%	24.2%	26.8%

※ 実施率は2017年度実績。目標値は、第2期（2013～2017年度）特定健康診査等実施計画期間における保険者種別目標。
※ 順位は、保険者種別（単一・総合）目標の達成率の高い順にランキング。
※ (-)内の数値は、単一組合平均を100とした際の貴組合の相対値。

■ 貴組合 ■ 業態平均 ■ 単一組合平均



前回に比べ上昇しましたが、健保組合平均(26.8%)や業態平均(9.1%)へはまだまだ及びません。案内が届いた方は、必ず特定保健指導を受けましょう。



1人あたりの医療費

貴健保組合の医療費概要

【貴組合の医療費の状況】 1人あたり医療費と性・年齢補正後標準医療費の推移



参考：医療費総額（2017年度）

貴組合	2,306百万円
-----	----------

性・年齢補正をしていない貴組合の総医療費を貴組合の加入者数で除した医療費。

性・年齢補正後標準医療費
全組合平均の性・年齢補正後標準医療費を、貴組合の性・年齢補正後標準医療費に当てはめて算出した1人あたり医療費。

	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
1人あたり医療費	-	-	-	144,360円	151,590円
性・年齢補正後標準医療費	-	-	-	139,690円	143,833円

【貴組合の1人あたり医療費（2017年度）】

貴組合	性・年齢補正後標準医療費	性・年齢補正後組合差指数
151,590円	143,833円	1.05

医療費の増加は、健保組合の財政を圧迫します。同じ病気で、複数の医療機関を転々と渡る「はしご受診」や、時間外や深夜、休日に受診する「コンビニ受診」をしないようにしましょう。

ジェネリック医薬品も積極的に使用しましょう！

